



かもめ便り

2023年 9 月号



静岡県赤十字血液センターより、当院が10年以上献血に協力していることに対して感謝状ををいただきました。国立熱海病院を継承し、この地で65年以上献血を継続しております。

CONTENTS

- 竹内副院長就任のごあいさつ
- 星野誠教授「サノフィ優秀論文賞」受賞
- 総合診療科／漢方内科を開設
- 部署紹介～地域医療連携室
- 2023年6～9月に入職した医師の紹介
- 2023年9～11月の健康講座のお知らせ

竹内副院長就任のごあいさつ



たけうち ひでゆき
竹内 英之

副院長
神経難病・認知症センター長
脳神経内科部長

このたび、7月1日付けで副院長を拝命いたしました竹内英之と申します。
 本年4月より脳神経内科部長、兼、神経難病・認知症センター長として横浜市立大学より着任したばかりではございますが、変革が求められる時代のなかで、さらなる当院の機能拡充・発展をめざし、よりよい医療サービスの提供を実現する病院体制の構築に尽力していく所存です。
 4月から新たに「神経難病・認知症センター」を開設しました。当センターでは主に、現代の医療でも診断・治療の難しいと言われる脳神経の病気「神経難病」や、超高齢社会で社会問題化している「認知症」について、専門医が診断・治療を行っています。また、社会資源の活用（介護保険、身体障害者手帳、特定疾患（難病）申請など）、生活環境の整備を含めて総合的に考え、少しでもその人らしく生活ができるように支援してまいります。
 患者様、職員、病院の三方良しの精神で、信頼される誇るべき病院をめざしてまいります。何卒よろしくご支援ご鞭撻の程ほどお願い申し上げます。

星野誠教授「サノフィ優秀論文賞」受賞



アレルギー内科・総合内科の星野誠教授（予防医学センター長）が、「2023年度サノフィ優秀論文賞」を受賞しました。

「サノフィ優秀論文賞」は、一般社団法人日本アレルギー学会が、医薬品販売では世界有数の規模を持つ製薬・バイオテクノロジー企業のサノフィ株式会社と企画したもので、2020～2022年に発表された英語論文のうち、アトピー性皮膚炎、喘息、副鼻腔炎を対象としたものから優れた論文を選定し、学術研究の発展に貢献することを目的としています。

疾患別にいくつかの論文が選定されましたが、今回受賞した星野教授の論文では「生物学製剤のデュピルマブを使用しても、コントロール不良のダニ抗原陽性の鼻炎を伴う重症喘息患者に対して、舌下免疫療法を併用することで症状ならびに呼吸機能の改善、気道炎症を抑制する」ことが示唆されました。

受賞に際し、星野教授は「大変光栄なことと感じています。今後も、喘息や鼻炎症状でお困りの患者様の治療に貢献してまいりたいと存じます」とコメントしています。

2018年に静岡県より「静岡県アレルギー疾患医療拠点病院」の指定を受けた国際医療福祉大学熱海病院では、喘息、鼻炎、アトピー性皮膚炎症状でお困りの患者様によりよい治療法をご提供できるよう体制を整えています。また、広く地域の皆様にアレルギー疾患について理解を深めていただくことを目的に、定期的に「アレルギー疾患講演会」を開催しています。次回は、2024年2月の開催を予定しています。

総合診療科／漢方内科を開設

■総合診療科

診断がついていない疾患や健康上の問題に、迅速かつ的確な診断と治療、適切な診療科へのご紹介を行います。

症状がある部位とは離れた臓器が原因である場合、複数の病気が複雑に関係している場合、心理・社会的な要因が影響している場合など、症状の原因はさまざまです。当科では、診断がついていない疾患や健康上の問題に対して、特定の臓器にとらわれず迅速かつ的確な診断と治療をめざしています。医学的な要因はもとより、社会的・心理的な要因も考慮した総合的・多角的なアプローチからの診療を心がけています。専門的な診療が必要な際には、院内の適切な診療科へご紹介します。当院のどの診療科を受診してよいか判断がむずかしい症状の場合や、他院で診断が困難であった場合もぜひ当科にご相談ください。

■漢方内科

現代医学の高度先進的医療を提供する院内の各診療科の専門領域の医師と連携し、さらに総合内科的診療を背景にして漢方診療を行っています。

漢方治療は、患者様を全人的に診て柔軟に対応できる長所を持っています。日本の漢方医療の特徴は明治期以来、別個の免許ではなく西洋医学の単一の医師免許によって現代医学との融合により発展してきたことにあり、世界的に見ても特徴的であるといえます。そこで、漢方薬と現代医薬を組み合わせることで治療効果を高めることも可能です。また、漢方薬の薬理活性は必ずしも強くはないのですが、特徴的な点として酸化ストレスの解消や、心身機能のサポート効果などがあり、心身の不調に対して漢方治療を取り入れることによって、QOL（生活の質）の向上が期待できます。



たなべ ひろやす
田邊 浩悌

横浜市立大学卒
前康心会汐見台病院外科科長

◆外来診療日時◆

毎週木曜日 午後 受付13:00～16:30
毎週金曜日 午前 受付 8:30～11:30

これまで、消化器外科医として診療を行ってきました。その間、外科診療のみならず、近年では漢方薬の消化器がん、外科治療への応用などにも取り組んできました。これらの経験を生かし、予防医学や緩和医療の分野で地域に貢献したいと考えています。

部署紹介～地域医療連携室

当院の地域医療連携室は、連携室と相談室が1つになった体制で、看護師・医療ソーシャルワーカー・連携事務職員が情報共有をしながらお互い支え合い運営しています。

連携業務は、よりスピーディーかつ親切な対応をモットーに運営しています。また、近隣医療機関の皆様と顔の見える関係性を維持し、協力しあえる関係性を築いています。相談業務につきましては、急性期病院の地域の使命を果たすべく、退院調整が主な業務とはなりますが、医療的な制度説明やがん相談にも力を入れています。

超高齢化かつ独居の方が多くを占めるこの熱海地区にて、さまざまな社会的背景を抱えた患者様とご家族様に寄り添ってまいります。医療機関の窓口であるだけでなく、患者様の相談窓口にもなっており、気軽にご相談いただけるような、困ったときには当院を思い浮かべていただけるような、そんな体制づくりをスタッフ一同目指してまいります。

今後ともよろしく願い申し上げます。



地域医療連携室のスタッフ

佐藤哲夫名誉病院長／地域医療連携室長 からのご挨拶



地域連携は病院の顔であり、縁の下の力持ちでもあります。ご高齢で独居、ご家族と音信不通、療養型病院、医療施設との連絡など多くの業務に、頼りになるスタッフが毎日取り組んでおります。

皆様のご理解とご協力をよろしく願い申し上げます。

地域医療連携室の職員を紹介します

岡田師長（看護師）

看護師が配属されたことによって、医療ソーシャルワーカーと協力しながらさまざまな視点で評価を行い、患者様とご家族様にとって「よかった」と思っていたいただけるような支援を心がけています。

渡邊職員（医療ソーシャルワーカー）

居宅介護支援や地域包括支援センターの経験から、在宅チームの大変さがよくわかります。さらに、視能訓練士の経験から視覚障害者の方々へ前向きになれるお手伝いができれば幸いです。

小畑職員（医療ソーシャルワーカー）

社会福祉士として、患者様やご家族様の日常生活の問題解決を精一杯サポートします。

相談員として、患者様の希望に沿える最善のご支援ができるよう努力していきたいです。

別府職員（医療ソーシャルワーカー）

今年の4月に入职いたしました。診療情報管理士の経験を生かし、DPCの長所を生かした退院支援を心がけています。至らぬ点多々あるかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いいたします。

中原職員（事務職員）

地域医療連携室と総務課を兼任しております。患者様・スタッフの気持ちに寄り添い、決して楽ではない状況下においても、一緒に笑いあえるような関係性を築くことを心がけています。

塩谷職員（事務職員）

入社して20年経ちますが、また新しいことを学ぶことに感謝しながら、これからも日々精進してまいります。

中島職員（事務職員）

患者様と医療機関・施設との橋渡しとなるよう日々奮闘しております。

主な業務

医療機関からのお問合せ窓口
各種診療予約
放射線機器（PET-CT等）の予約対応
回復期リハビリテーション病棟入院相談
医療・がん相談
退院調整 など

●開室時間・お問い合わせ先●

8:30～17:30 月～土曜日
(日・祝日・年末年始を除く)

TEL 0557-81-7551
FAX 0557-81-7553



2023年6～9月に入職した医師の紹介

■ 循環器内科



かとう ともこ
加藤 倫子

国際医療福祉大学 医学部准教授
名古屋市立大学卒、医学博士
前国際医療福祉大学成田病院循環器内科

日本循環器学会認定循環器専門医、日本超音波学会認定超音波専門医、日本内科学会認定総合内科専門医、日本心エコー学会認定SHD心エコー図認証医

主に心不全や心筋症の患者様を担当してきました。心臓移植が必要なほど重症となった患者様、重症化するおそれのある患者様に対し、適切な時期に適切な治療を施せるよう診療に携わってきましたが、なにより重症にならないよう予防することの重要性を感じ、生活習慣病予防や他臓器疾患に併存する心疾患にも取り組んでいます。また、ご本人はつらいのに心臓はどこもわるくないと診断された患者様のなかに、更年期のホルモンバランス、ストレスへの対応でよくなるケースも多く経験したことから、心臓神経症と指摘された患者様の回復のお手伝いもしたいと考えています。

◆外来診療日時◆

第3・4・5水曜日・毎週木曜日 受付 13:00～16:30
毎週金曜日 受付 8:30～11:30/13:00～16:30

■ 泌尿器科



おくだ さとし
奥田 知史

杏林大学卒
前北里大学病院泌尿器科、元国立病院機構相模原病院泌尿器科

尿路悪性腫瘍から良性疾患まで、泌尿器科全般の診療を行っています。ときに泌尿器科疾患は他人に相談しにくい症状を有しており、受診をためらわれることがあるため、相談しやすい雰囲気づくりはもちろんのこと、病状についてはしっかりと患者様の声に耳を傾け、納得いただける医療をご提供できるよう心がけています。

◆外来診療日時◆

毎週月・火曜日 受付 8:30～11:30

■ 眼科



わしざわまさゆき
鷺澤 真之

北里大学卒
前北里大学病院眼科

患者様お一人おひとりがどのようなことで困っているのか、どんな改善を望んでいるのかについて、先入観なく丁寧に診察していきたいと考えています。患者様ご自分の状態を理解し、治療について納得いただけるよう、コミュニケーションを通して病状をしっかりと把握し、患者様の心に寄り添う医療の提供を心がけています。

◆外来診療日時◆

毎週月・水曜日 受付 8:30～11:00

2023年9～11月の健康講座のお知らせ

国際医療福祉大学熱海病院では、健康に役立つ情報や気になる疾患の治療について、各診療科の専門医によるわかりやすい講義を通して地域の皆様にお伝えしております。

| 開催日 | テーマ | 講師 |
|-------------------|---------------------------|--------------------------------|
| 第90回 9月26日（火） | 糖尿病と朝 DMポート（糖尿病友の会）と共催 | 糖尿病・代謝・内分泌内科/血液浄化センター 山田 佳彦 |
| 第91回 10月26日（木） | シリーズがん ～④化学療法～ | 外科/消化器センター 池田 佳史 |
| 第92回 11月28日（火） | 脂肪肝 | 消化器内科/消化器センター 留野 渉 |

【全日共通】

時間：14：00～15：00（13：00 開場）

場所：国際医療福祉大学熱海病院
地下1階 大会議室

●お申し込み方法●

- ① 当院ホームページ・二次元コードから→
- ② 3階 総合受付にて直接
- ③ お電話から（☎0557-81-9171）



※現時点での予定であり、今後変更になる場合があります。院内掲示、総合受付、お電話、ホームページにてご確認をお願いします。

オンデマンド配信は
こちらから

熱海病院 オンライン健康

<https://atami.iuhw.ac.jp/online/>

いつでも、どこでも、
なんどでも視聴できます



国際医療福祉大学熱海病院

〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町13-1
TEL：0557-81-9171 FAX：0557-83-6632
URL：<https://atami.iuhw.ac.jp/>